

金環食南九州遠征観測 結果報告

池畑 義人

日本文理大学天文部は、今回の金環日食の観測で南九州まで遠征したので、その結果を報告します。

当初の計画では、都井岬に遠征する予定でした。しかし、九州の天気が絶望的と言われる中、GPV 気象予報*の雲量予測を眺めていると宮崎と鹿児島県境に雲量の少ない場所がありました。どうも高千穂牧場付近の雲が局所的に少なくなるようです。予報の予報に賭けて、都城から高千穂牧場付近へと向かいました。

都城では小雨だったのが、目的地に近づくと星も見えだして期待が高まります。夜が明けると、何とか東の空が晴れています。雲の動きに一喜一憂しながらも食の始まりから金環までを観測することができました。

フィルターを持っていなかったので写真はあきらめていたのですが、雲がフィルター代わりになって写真を撮影することができました。スナップ写真用に持って行ったカメラなので、レンズは単焦点レンズではなくズームレンズでしたが。

金環食のときの周囲の様子ですが、カラスが急に鳴き出して強かった風が一層強く吹いているように感じました。観測風景の写真を見ていただければわかりますが、強い風で観測している人の髪型がオールバックになっています。

*GPV 雲量予報 : <http://weather-gpv.info/> , 気象庁から発表された数値予報の結果を可視化しているサイトです。今回は 5km メッシュの詳細予報の結果が役に立ちました。

【金環日食の写真】

カメラ : ニコン D90

レンズ : NIKKOR 18-200mm,
f3.5-5.6,

焦点距離 200mm(35mm 換算で
300mm を使用)

絞り : f36

シャッタースピード : 1/4000

ISO 感度 : 200



【観測風景の写真】

カメラ : ニコン D90

レンズ : NIKKOR 18-200mm, f3.5-5.6,
焦点距離 200mm(35mm 換算で 300mm
を使用) 絞り : f9

シャッタースピード : 1/200

ISO 感度 : 200